

令和2年度事業報告

I 会務運営

1 定例総会の開催

静岡県老人福祉施設協議会会則（以下「会則」という。）第13条の規定に基づき総会を開催し、本会運営にかかる基本的事項を審議した。

開催日・出席状況	場 所	審 議 事 項 等
令和2年6月30日 会員総数 302 出 席 75 委 任 状 174	静岡県総合 社会福祉会館	(1) 議 事 第1号議案 理事の補欠の選任 第2号議案 令和元年度事業報告(案) 第3号議案 令和元年度一般会計収支決算(案) 第4号議案 第55回関東ブロック老人福祉施設 研究総会特別会計収支決算(案) [監査報告] (2) 報告事項 ① 委員会委員の補欠の選任 ② 第11回静岡県高齢者福祉研究大会の中止
令和3年3月23日 会員総数 302 出 席 52 委 任 状 199	静岡県総合 社会福祉会館	(1) 議 事 第1号議案 令和2年度一般会計収支補正 予算(案) 第2号議案 令和3年度事業計画(案) 第3号議案 令和3年度会費の特例扱い(減額) 第4号議案 令和3年度一般会計収支予算(案) (2) 報告事項 ① 全国老施協代議員の選出経過等 ② 感染症発生施設への応援体制構築

2 理事会等の開催

会則第14条の規定に基づき理事会を開催し、同条第1項第1号から第6号に規定する事項を協議するとともに、正副会長会議(8回)及び事業推進検討会議(2回)を開催して、効果的・効率的な会運営のための調整を図った。

理事会の開催	場 所	協 議 事 項 等
第1回 令和2年5月28日	静岡県総合 社会福祉会館	(1) 協議事項 ① 理事の補欠の選任 ② 令和元年度事業報告(案) ③ 令和元年度一般会計収支決算(案) ④ 第55回関東ブロック老人福祉施設研究総会 特別会計収支決算(案) [監査報告] ⑤ 定例総会の運営・進行の確認 ⑥ 委員会委員の補欠の選任 (2) 報告事項 ① 第11回静岡県高齢者福祉研究大会の中止 ② 支部の活動(施設間交流研修、「介護の日」啓 発活動)
第2回 令和2年8月27日	静岡県総合 社会福祉会館	(1) 協議事項 ① 委員会委員の補欠の選任 ② 令和2年度会長表彰受賞者の決定 ③ 感染症発生施設への応援体制構築 (2) 報告事項 ① 県健康福祉部福祉長寿局との懇談会 ② 防災訓練の実施 ③ 「介護の日」啓発活動
第3回 令和2年12月10日	静岡県総合 社会福祉会館	(1) 協議事項 ① 委員会委員の補欠の選任 (2) 報告事項 ① 感染症発生施設への応援体制構築 ② 「介護の日」の啓発活動 ③ 防災訓練の実施状況 ④ 令和2年7月豪雨災害義援金の配分等 ⑤ 各支部・委員会の活動状況(研修・調査等)
第4回 令和3年3月11日	静岡県総合 社会福祉会館	(1) 協議事項 ① 令和2年度一般会計収支補正予算(案) ② 令和3年度事業計画(案) ③ 令和3年度会費の特例扱い(減額) ④ 令和3年度一般会計収支予算(案) ⑤ 第2回総会(3月23日)の運営・進行 (2) 報告事項 ① 各支部・各委員会の活動状況 ② 感染症発生施設への応援体制構築 ③ 全国老人福祉施設協議会代議員の選出経過 ④ 第56回関東ブロック老人福祉施設研究総会 ⑤ 行政委員及び関係団体等役員就任状況 ⑥ 令和3年度主要日程

3 事務事業合理化の推進

事務事業の円滑かつ効果的な運営を図るため、事務改善・合理化に努めるとともに、事務局の執務環境整備にも努め、円滑な事務の推進に努めた。

4 会計事務の適正な執行

会務における財政状況や収支の状況、財産の状況を正確かつ明瞭にし、会員の負託に応えられるよう適正な執行に努めた。

あわせて、経理事務、財務管理については、経理規程により適正に執行するとともに、監事監査において監査を受け内部けん制を図った。

5 情報公開の推進

ホームページや機関紙等による情報公開に努め、会務運営の透明性を確保した。

Ⅱ 事業活動

1 各委員会の活動

会則第17条及び委員会設置規程により委員会を設置し、目的達成のための活動を展開した。
 なお、新型コロナウイルス感染症拡大のため、当初予定していた委員会活動は大幅に変更となった。

【企画経営委員会】

区分	開催日	会場	内容
委員会の開催	2.4.16	静岡県総合社会福祉会館	第1回委員会 ○正副委員長の選任 ○令和元年度活動実績 ○令和2年度活動計画 ○社会福祉団体等における新型コロナウイルス感染症への対応に係る県への要望 ○新型コロナウイルスに関する緊急アンケートの実施 ○令和2年度社会福祉に関する県要望
	2.6.3	静岡県総合社会福祉会館	第2回委員会 ○要望活動の調整(県社協→県、県との懇談会・要望) ○新型コロナ感染症対策の方向(アンケート他) ○チーム別活動の検討(要望チーム・コロナチーム)
	2.7.29	静岡県総合社会福祉会館	第3回委員会 ○県福祉長寿局との懇談会・県要望に向けて ○ネットワーク活動の検討(他団体と連携) ○チーム別活動の検討(要望チーム・コロナチーム)
	2.9.8	静岡県総合社会福祉会館	第4回委員会 ○感染症発生施設への応援体制構築 ○県福祉長寿局との懇談会結果報告 ○アンケートの検討(介護職員不足・外国人人材確保) ○応援職員受入体制整備(チェックシート等)
	2.10.13	静岡県総合社会福祉会館	委員会分科会 ○介護人材不足・確保の現状 ○介護人材不足・確保に関する実態調査アンケート結果 ○今後のアンケート内容の検討

区分	開催日	会場	内容
調査研究	2.4.17 ～ 5.8		○新型コロナウイルスに関する緊急アンケート ・対象:303 施設、回答:190 施設 ・しず老施協第 58 号にて報告掲載
要望活動	2.4.30		○新型コロナ感染症への対応に係る県への緊急提案及び要望(県社協まとめ)
	2.8.27	静岡県総合社会福祉会館	○静岡県福祉長寿局との懇談会 ・「静岡県老人福祉施設協議会 意見・要望」に基づく意見交換 出席者:相談役・正副会長、各委員会委員長 県福祉長寿局 局長、各課長
	2.8.27	副知事室 健康福祉部長室	○相談役・正副会長による県への要望活動 ・出野副知事、藤原健康福祉部長訪問
研修会の開催	2.12.8	WEB (Microsoft Teams)	新型コロナウイルス感染症に対応するBCP作成のための研修会

【広報委員会】

区分	開催日	会場	内容
委員会の開催	2.6.25	静岡県総合社会福祉会館	第1回委員会 ○令和2年度広報委員会体制(役割分担) ○令和元年度活動実績 ○令和2年度活動計画 ○「しず老施協」(第58号) ○ホームページ
	2.10.22	静岡県総合社会福祉会館	第2回委員会 ○「しず老施協」(第59号) ○ホームページ
	2.12.23	静岡県総合社会福祉会館	第3回委員会 ○「しず老施協」(第60号) ○ホームページ
広報誌の発行	2.9月	しず老施協第58号の発行	
	2.12月	しず老施協第59号の発行	
	3.3月	しず老施協第60号の発行	

【研修委員会】

区分	開催日	会場	内容
委員会の開催	2.6.10	静岡県総合社会福祉会館	第1回委員会 ○正副委員長の選任 ○令和元年度活動実績 ○令和2年度活動計画 ・施設長研修会 ・接遇マナー研修 ・人材育成研修の実施計画
	2.7.10	静岡県総合社会福祉会館	第2回委員会 ○新しい研修のあり方、実施方法の検討 ・WEB システムアンケート ○人材育成研修及び施設長研修の実施方法
	2.10.9	静岡県総合社会福祉会館	第3回委員会 ○WEB システムによる研修のあり方、実施方法の検討 ○研修動画の作成 ○施設長研修
	2.11.24	静岡県総合社会福祉会館	第4回委員会 ・接遇マナー研修(WEB システムによる) ・施設長研修
	3.1.26	静岡県総合社会福祉会館	第5回委員会(WEB 会議) ・接遇マナー研修(1月27日実施) ・施設長研修
研修会の開催	3.1.27	ZOOM による WEB 研修	○接遇マナー研修(62 拠点、参加者 164 人) ・テーマ:的確で思いやりのある応対を目指して ・講師: (株)キャプラン 接遇インストラクター 森田 素子 氏
	3.3.10	ZOOM による WEB 研修	○施設長研修 (参加者 155 人) ・テーマ:令和3年度介護報酬改定について ・講師: 特別養護老人ホーム 白寿園 施設長 古本 達也 氏

【21世紀委員会】

区分	開催日	会場	内容
委員会の開催	2.6.26	静岡県総合社会福祉会館	第1回委員会 ○正副委員長の選任 ○令和元年度活動実績 (人材確保ニーズ調査、学生セミナー、SHIZUOKAミーティング) ○令和2年度活動計画
	2.8.28	静岡県総合社会福祉会館	臨時正副委員長会議 ○介護の日啓発活動に代わるポスター等の考案 ○全国老協からのアンケート
	2.9.15	静岡県総合社会福祉会館	臨時正副委員長会議 ○介護の日啓発活動に代わるポスター等の考案 ○ポスター掲示の役割分担
啓発活動	11月	JR東海道本線3駅 会員施設、学校等	○介護の日啓発ポスターの作成、配布 ・県内3駅(三島駅、静岡駅、浜松駅)コンコースにB1サイズポスター2枚ずつ掲示(2週間) ・各会員施設、県内福祉関係大学、短大、専門学校、高等学校にA2サイズポスター配布

【高齢者福祉研究大会実行委員会】

区分	開催日	会場	内容
委員会の開催	2.6.5	静岡県総合社会福祉会館	第1回実行委員会 第11回静岡県高齢者福祉研究大会の中止 ○委員任期の1年延期 ○次回静岡県高齢者福祉研究大会の概要 ○今後の活動予定

【養護委員会】

区分	開催日	会場	内容
委員会の開催	2.4.10	静岡県総合社会福祉会館	第1回委員会 ○正副委員長の選任 ○令和元年度活動報告 ○令和2年度活動計画

【特養委員会】

区分	開催日	会 場	内 容
委員会の開催	2.6.19	静岡県総合社会福祉会館	第1回委員会 ○正副委員長の選任 ○令和元年度活動実績 ○令和2年度活動計画 ○特養魅力発信チラシ
	2.10.20	静岡県総合社会福祉会館	第2回委員会 ○令和2年度待機・入所状況調査報告書 ・特養魅力発信チラシ(介護の日キャンペーンポスター) ・人員調査
	3.1.19	静岡県総合社会福祉会館	第3回委員会(文書開催) ○令和2年度活動報告 ○令和3年度事業計画
調査研究	2.7月 ～9月		○令和2年度特養の待機・入所状況調査 ・対象:会員特別養護老人ホーム … 回答 179 施設 ・報告書 300 部 ○関ブロ収支状況、コロナ収支影響調査

【軽費委員会】

区分	開催日	会 場	内 容
調査研究	8月		○県への要望まとめ
	12月		○委員施設におけるWEB 会議環境アンケート

【地域ケア委員会】

区分	開催日	会 場	内 容
委員会の開催	2.6.24	静岡県総合社会福祉会館	第1回委員会 ○正副委員長の選任 ○令和元年度活動実績 ○令和2年度活動計画 ○県福祉長寿局との懇談会での意見、要望

2 各支部の活動・助成

会則第 15 条により東部・中部・西部に支部を置き、本会事業の円滑な推進を図るとともに、助成金交付要綱により各支部活動に対して助成を行った。

(1) 各支部の運営

総会、役員会、監査会を開催して、支部活動の円滑な運営を図った。(各支部共通)

(2) 研修会、講演会の開催

研修会等を開催して会員相互の研鑽と交流を図った。

区分	期日・会場	対象	テーマ	講師等
東部支部	3.2.9 プラサ ヴェルデ	施設長 (参加者 17名)	○新型コロナ研修会 「感染症発生施設への応援職員 派遣対応訓練」	(福)掛川社会福祉事業会 かけがわ苑施設長 溝口 宜弘 氏(西部支 部長)
中部支部	3.1.13 静岡県総合 社会福祉会 館	施設長 (参加者 17名)	○新型コロナ研修会 「感染症発生施設への応援職員 派遣対応訓練」	(福)掛川社会福祉事業会 かけがわ苑施設長 溝口 宜弘 氏(西部支 部長)
西部支部	3.1.29 サーラシティ 浜松	支部 理事・ 監事 (参加者 12名)	○役員研修会 「コロナ関係クラスター発生時に備 えた応援職員調整訓練」	(福)掛川社会福祉事業会 かけがわ苑施設長 溝口 宜弘 氏(西部支 部長)
	3.2.9	支部会員 施設長 (参加者 98名)	○WEB 研修 福祉施設での ICT 化による業務 削減	コニカミノルタ(株)QOL ソリ ューション事業部事業戦 略部長 野田 篤広 氏

(3) その他の活動

- ① 「介護の日」啓発活動の実施 (各支部共通…6 介護の日の啓発活動に再掲)
- ② 防災訓練 (各支部共通…9 防災対策への取組みに再掲)

(4) 各支部への活動費助成 (総額 60 万円)

支部活動費助成金交付要綱に基づき、各支部からの申請により支部の活動に対し助成し、支部活動の促進を図った。(助成額…各支部 20 万円)

なお、新型コロナウイルス感染症拡大による支部活動の一部中止等のため、助成金の一部が返還された。

3 調査・研究活動

会員施設の現状を把握して、関係機関への要望・提案や本会の活動に資するため、調査・研究活動を行うとともに、関係機関が行う調査にも協力した。(1 各委員会の活動の再掲)

担当委員会	調 査 名	調査対象	調査時期	報告書	
企画経営	新型コロナ緊急アンケート	養護、特養、軽費	2年4月～5月	2年9月	
	介護人材不足・確保に関する実態調査アンケート	養護、特養、軽費、単独デイ	2年9月	2年10月	
特 養	特養の待機・入所状況調査	会員特養	2年7月	2年11月	
調査協力	関ブロ	特別養護老人ホーム平成31年度決算に基づく経常増減差額比率(収支差額率)調査	会員特養	2年8月	2年10月
		新型コロナウイルス感染症による収支への影響調査	会員特養	2年8月	2年10月
	静岡県	介護現場におけるAI等の活用に関する緊急調査	一部 会員施設	2年6月	2年7月
		介護ロボット等導入に係る意向調査	会員施設	2年6月	2年7月

4 共同研修等への活動費助成

共同研修等活動費助成金交付要綱により下記のとおり助成した。

共同研修等名称	開催日	実施施設等	参加者数	助成額
富士圏域社会福祉施設長会 初任者研修	2. 10. 6	特別養護老人ホーム シャローム富士川	85人	50,000円
計				50,000円

5 各種研修会の開催

目的・対象に応じて、研修委員会を中心に、各委員会が連携・調整を図り、研修会を開催した。
 (「1 各委員会の活動」、「2 各支部の活動・助成」、「4 共同研修等への活動費助成」に記載)

6 広報・啓発活動

(1) 機関紙「しず老施協」の発行

広報委員会の機関紙チームが「しず老施協」の編集・発行に当たった。

機関紙「しず老施協」の発行

号	発行時期	特 集 記 事	シリーズ記事
58	2年9月	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症への対応について ～感染対策の徹底とサービスの質の確保に向けて～ ・静岡県社会福祉人材センター ～With コロナ時代において～ ・新型コロナウイルスに関する緊急アンケートについて ・会員施設におけるWebシステムアンケート結果 	<ul style="list-style-type: none"> ①新人職員紹介 ②支部活動等 ③委員会紹介

59	2年12月	<ul style="list-style-type: none"> ・移住・就業支援金を活用した人材確保 ～東京圏からの人材を採用してみませんか～ ・多床室から個室化へ ・新型コロナウイルス感染症発生施設への応援職員派遣事業について 	
60	3年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスター発生施設に応援職員を派遣して ・新型コロナウイルス感染症発生に対応するBCP作成のための研修会を実施して ・介護現場の革新に向けて ～介護ロボット、ICT機器の活用のすすめ～ 	

(2) 介護の日の啓発活動

例年は、多くの県民に介護に関する理解と認識を深めてもらうため、平成20年度に制定された「介護の日」を中心に、東・中・西各支部において街頭啓発活動を実施しているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大のため、街頭啓発活動は取りやめた。

これに代わって、21世紀委員会を中心にポスターを作製し、県内の福祉関係大学、短大、専門学校、高等学校、会員施設に配布するとともに、三島駅、静岡駅、浜松駅のコンコース等にポスターを掲示して介護の日の周知を図った。

① 主要駅でのポスターの掲示(B1ポスター各2枚)

支 部	場 所	日 時
東 部	JR三島駅・ 在来線通路内	10月26日(月) ～ 11月15日(日)
中 部	JR静岡駅 コンコース内	
西 部	JR浜松駅 コンコース内	

7 感謝及び表彰

(1) 静岡県老人福祉施設協議会の会長表彰等

「静岡県老人福祉施設協議会表彰要綱」に基づき、令和2年9月21日(敬老の日)に次のとおり、施設長、職員及び施設ボランティアを対象として表彰状並びに感謝状を贈呈した。

- | | | |
|-------------|------|------|
| ① 施設長に対する感謝 | 7施設 | 7人 |
| ② 永年勤続職員の表彰 | 46施設 | 158人 |
| ③ 協力者への感謝 | 2施設 | 3件 |

(2) 全国老人福祉施設協議会の会長表彰等

「全国老人福祉施設協議会表彰規程」に基づき、次のとおり、施設長及び職員を対象として表彰状並びに感謝状が贈呈された。

- | | | |
|---------------|------|------|
| ① 感謝(勤続15年以上) | 40施設 | 100人 |
| ② 表彰(勤続20年以上) | 24施設 | 42人 |

8 関係機関・団体との連携、協働

(1) 県健康福祉部福祉長寿局との懇談会の開催(企画経営委員会担当)

介護保険制度をはじめ高齢者に対する福祉サービスを取り巻く様々な課題について、8月27日に県との意見交換会(県政さわやかタウンミーティング)を開催した。

また、同日に静岡県副知事及び静岡県健康福祉部長に対して要望活動を行った。

開催期日	令和2年8月27日(木)	
場 所	静岡県総合社会福祉会館 6階601会議室	
出席者	静岡県	福祉長寿局長、地域福祉課長、長寿政策課長、介護保険課長、福祉指導課長 ほか関係職員
	県老施協	相談役、会長、3副会長、各委員会委員長・副委員長、事務局
懇談項目 (意見・要望)	<ol style="list-style-type: none"> 1 新型コロナウイルス感染症への対応について 2 介護人材の確保・養成と、介護職の社会的評価の向上に向けた取り組みについて 3 介護人材の定着に向けた介護労働環境の整備について 4 防災・防犯対策の充実・強化について 5 福祉施設の老朽化への対応について 6 特別養護老人ホームの運営について 7 養護老人ホームの運営について 8 軽費老人ホームの運営について 9 地域ケアに係る事業の運営について 10 その他 	

(2) 県議会各党との意見交換会の開催

県議会自由民主党、公明党、ふじのくに県民クラブと、新型コロナウイルス関係、高齢者福祉施設における課題等について意見交換を行った。

	期日	内 容
自民党安心して過ごせる高齢者施設を考える	2.5.14	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスに関する緊急アンケート集計結果 ・県・市への要望 場 所 自民党議員総会室 出席者 自民党議連会長、副会長、事務局長 相談役、正副会長、企画経営委員長
	2.9.8	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症への対応 ・介護人材の確保・養成 ・介護人材の定着に向けた介護労働環境の整備 場 所 自民党議員総会室 出席者 自民党議連会長、副会長、事務局長 相談役、正副会長、企画経営委員長

議員連盟	2.12.10	<ul style="list-style-type: none"> ・ポストコロナ社会における福祉介護政策に対する要望 場 所 自民党議員総会室 出席者 自民党議連会長、副会長、事務局長 相談役、正副会長、企画経営委員長
公明党静岡県本部	2.6.8	ZOOMによるWEB会議 <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスに関する緊急アンケート集計結果 ・県・市への要望 出席者 公明党大口衆議院議員、公明党県議、静岡市議 相談役、正副会長、企画経営委員長
	2.9.14	ZOOMによるWEB会議 <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症への対応 ・介護人材の確保 出席者 公明党大口衆議院議員、公明党県議、静岡市議 相談役、正副会長、企画経営委員長
ふじのくに県民クラブ	2.7.31	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスに関する緊急アンケート集計結果 ・県・市への要望 場 所 ふじのくに県民クラブ議員控室 出席者 ふじのくに県民クラブ幹事長、政調会長、厚生委員長 相談役、正副会長、企画経営委員長

(3) 行政委員会等への参画

静岡県社会福祉審議会をはじめ県等が設置・運営する審議会・委員会・会議の委員等や関係団体等の役員に就任するとともに、関係会議等に参加して本会代表として積極的に関与した。

(4) 関東ブロック老人福祉施設連絡協議会

関東ブロック14都県市の老人福祉施設団体で構成する「関東ブロック老人福祉施設連絡協議会」に加入し、会長及び地域ケア委員長が代表者会議等に参加するなど連携強化を図り情報収集等に努めた。

なお、第 56 回関東ブロック老人福祉研究総会は、新型コロナウイルス感染症拡大のため延期となった。

(5) 全国老人福祉施設協議会

公益社団法人「全国老人福祉施設協議会」には、本会会員の多くが会員として加入していることから、全国的な連携・調整を図るとともに、一部事務について協力した。

9 防災対策への取組み

平成 25 年 3 月に静岡県と締結した「災害時における高齢者福祉施設サービス継続のための連携等に関する協定書」に基づき、支部と会員施設間において「東・中・西支部施設災害時総合応援協定」を締結している。

各支部においては、大規模地震や局地型災害に備え、防災訓練等を実施した。

東部	○防災訓練 令和 2 年 11 月 2 日 (月) 老施協緊急連絡網を使用したシミュレーション訓練 北狩野ケアセンター グループホーム入所者 9 名搬送 伊豆中央ケアセンター 5 名受入 特養中伊豆 4 名受入
中部	○防災訓練 令和 2 年 11 月 5 日 (木) 好日の園 (清水区) 土砂災害 72 名参加 11 月 12 日 (木) 登呂の家 (駿河区) 水害・地震 97 名参加 11 月 18 日 (水) うたしあ (島田榛原) 津波 18 名参加 11 月 20 日 (金) 晃の園 (葵区) 水害 39 名参加 11 月 27 日 (金) 菜の花 (焼津藤枝) 水害・地震 108 名参加
西部	○防災訓練 令和 2 年 10 月 30 日 (金) 実施施設 豊田一空園・遠州の園 協力施設 中東遠地区高齢者福祉施設 訓練内容 中東遠地区災害時緊急連絡網による通報訓練

10 新型コロナウイルス感染症対策への取組み

(1) 委託事業「感染症発生施設への応援体制構築事業」の実施状況

新型コロナウイルス感染症の発生等により施設職員の勤務が制限され、施設運営に支障をきたす場合に、運営が困難になった施設の事業継続を確保するため、県（県社協）から事業の委託を受け、職員派遣等の応援体制の構築を進めた。

① 委託事業の内容

- ・事業名 感染症発生施設への応援体制構築事業
- ・委託料 2,750千円
- ・期間 8月18日～3月31日
- ・委託内容 コーディネーターの配置、応援体制の構築、派遣ルールの作成、対応訓練・研修会の開催、応援派遣職員の調整

② 委託事業の実績

(ア) 検討会議の開催

- ・構成員8名（相談役・会長・支部長ほか）
- ・8月から毎月1回程度の開催 計9回の開催

(イ) 応援スキームの構築

- ・応援職員募集要領の作成（令和2年10月施行）
- ・応援職員派遣実施要綱の作成（令和2年12月施行）
- ・ホームページ、機関紙でのスキームの周知

(ウ) 応援職員の募集

- ・募集期間 10月6日～
- ・登録状況 205施設・225人（うち汚染エリアへの派遣承諾者36人）
（3月31日現在）（内訳：特養204人、養護4人、軽費16人、短期入所1人）
（内訳：会員施設201人、本会未加入施設24人）

(エ) 研修・訓練等の実施

- ・10月22日 支部長・ブロック長説明会（事業内容・役割説明）33名
- ・12月8日 BCP作成研修会（感染症発生時の事業継続）150名
- ・1月～2月 各支部にて応援派遣調整訓練（机上訓練）を実施
 - ・中部地区（1月13日、17名参加）・西部地区（1月29日、12名参加）
 - ・東部地区（2月9日、17名参加）

(オ) 応援派遣の実績

浜松市内の有料老人ホームでクラスターが発生し、浜松市内会員施設（特養）から4人の応援職員を派遣

- ・派遣期間 11月16日（月）～11月20日（金）
- ・派遣施設 浜松中央長上苑、第二長上苑、さぎの宮寮、西島寮

(2) その他の取組み

① 衛生用品の備蓄・配布

全国老協から衛生用品の斡旋があり、各支部へ配付・備蓄を行った。

- ・マスク 7,200枚、手袋 600枚、保護ゴーグル 94個

② 全国老人福祉施設協議会への見舞金等の支給申請

- ・感染症発生施設への見舞金支給申請 : 6施設
- ・応援職員派遣施設への補助金支給申請 : 4施設